



津山工業高等専門学校 情報総合研究部

# きらめく津山人

- 津山工業高等専門学校 情報総合研究部
- 南條 勘治さん
- 森下 和哉さん
- 菅野 健太さん
- 影山 一揮さん
- 上市 竜雅さん
- 三宅 優哉さん
- 太田 和希さん
- 塩見 海怜さん

「高専ロボコン」って何ですか？  
 全国に57校ある高等専門学校で学ぶ学生が、競技課題に合わせてロボットを製作して対戦し、その技術やアイデアを競う大会です。  
 今年の競技課題は「出前迅速」。スラロームや傾斜、角材など障害物が設定されたコースを走り、決められた時間内にゴールするまでのタイムを競います。10月に行われた中国地区大会では、大会前日にロボットがやっとなでこま回るといふ状況で、不安な気持ちがありました。しかし、順調に勝ち進み、優勝することができました。全国大会では、ロボットを改良し、全国優勝を目指して臨みましたが、競技中、機械のトラブルがあり、夢は叶いませんでした。

「高専ロボコン」って何ですか？  
 自分たちが思いついたアイデアが形になることですね。また、みんなが協力して一つのモノを作り出すことで達成感が得られます。  
 ロボットを作るためには、さまざまな知識や技術、アイデアが必要で



全国大会での様子

津山がどんなまちになったらよいですか？  
 津山地域には、モノづくりを行う企業がたくさんあると思います。また、工業高等専門学校や工業高等学校などモノづくりを教える学校もあります。だから、津山はモノづくりを大切にしているまちだということにPRして、産業の振興を行えば、学生の就職や定住促進にも役立つと思います。

## 交流通信 vol.10

君にも宮古島の方言が分かるかな？

岡秘書広報室 ☎32-2029



先月の12月号に引き続き、宮古島出身の美作大学生・伊志嶺紗央理さんと大嶺真希さんに宮古島の方言をお聞きし、クイズにしてみました。さあ皆さん分かるかな？

### 宮古島方言クイズ

2人の会話の中に宮古島の方言が登場します。(太字になっている部分が方言です) ※答えは21ページ下にあります



伊志嶺紗央理さん

真希ちゃん、明けましておめでとう！お正月は宮古島に帰ってあぐと会った？

うん、久しぶりに会ったよ。やっぱりあぐと会うと楽しいね♪宮古島は暖かかったけど、津山に戻って来ると、**だいず**寒くてびっくり！

だよー、雪が降ると**だいず**寒くなるよね。雪と言えば、衆楽園の雪景色は**あばらぎ**だね！

うん！春の鶴山公園の桜も**あばらぎ**〜よ♪紗央理ちゃんと話すと楽しい！**まいふか**〜、**いかつと**〜♪



大嶺真希さん

### 宮古島の風習

#### 宴会は“オートリ(御通り)”で盛り上がる♪

宮古島には、オートリ(御通り)という、宴会で行われる不思議なお酒の飲み方があります。まず参加者は、泡盛(沖縄の地酒)を囲んで座り親を決めます。親になった人は、自己紹介などの口上を述べて、杯の泡盛を飲み干します。その後、次の人に杯を回し、受け取った人は同じように泡盛を飲み干します。全員が飲み干すと、親を交替し、延々と続けます。

由来 16世紀ごろ、琉球王国で流行した中国式の“乾杯”の方法。諸説ありますが、当時、泡盛は庶民にとって手に入りにくいものだったので、酒宴で参加者が均等に飲むために行われるようになったと言われています。



オートリの様子

【宮古島方言クイズの答え】あぐ=同級生、だいず=とも、すこ=すこ、まいふか=ありがた、いかつと=また、あばらぎ=美しい、きれい、びっくり=まじまじと見る、びびる、びびる